

三菱 トレディア 1800GT-X

日本 / 1983



3ドアモデルのゴルディアに対してノッチバック4ドアセダンはトレディアと名付けられた。トレディアの名前の由来は「トレ(3つの)」「ダイア」、つまりは三菱という意味の造語である。ゴルディアがミラージュをベースとしているのとまったく同様に、トレディアもミラージュをベースとし、マニュアルトランスミッション・モデルには、ミラージュの特徴である副変速機つき「スーパーシフト」も採用された。エンジンバリエーションは1.4、1.6、1.8、1.6ターボと豊富で、オートマチックトランスミッションも通常の3速ATに加え、FFで日本初をうたう、ELC (Electronic Control) オートマチックも採用された。途中、数回のマイナーチェンジも行なわれ、4WDモデル(パートタイム)の追加もあった。フランス的なデザインのボディに、豊富な装備を持っていたが、決定的な特徴にかけたためか、あまり販売台数が伸びずこのモデルのみで消滅の運命となった。

トレディア 1800GT-X

エンジン

| | |
|----------------|------------------|
| 搭載位置 | フロント横置 |
| 種類 | ガソリン 4サイクル |
| 冷却方式 | 水冷 |
| シリンダー配置 | 直列 |
| 気筒数 | 4 |
| バルブ形式 | SOHC |
| 排気量(cc) | 1997 |
| 最高出力(PS/rpm) | 135/5800 (Gross) |
| 最大トルク(mKg/rpm) | 20.0/3500 |
| 燃料容量(Ltr.) | 60 |

駆動方式

| | |
|------|----------|
| 駆動方式 | FF |
| 変速機 | 5速MT フロア |

シャシー

| | |
|-----------|-------------------------|
| サスペンション 前 | 独立 マクファーソン ストラット コイル |
| サスペンション 後 | 独立 トレーリング アーム コイル |
| ブレーキ 前 | ディスク サーボ |
| ブレーキ 後 | ドラム サーボ |
| タイヤ | 165SR13 |

ボディー

| | |
|----------|-------|
| 構造 | モノコック |
| ドア数 | 4 |
| 全長(mm) | 4380 |
| 全幅(mm) | 1660 |
| 全高(mm) | 1370 |
| 車輻重量(kg) | 1020 |
| 乗車定員(名) | 5 |

性能

| | |
|------------|--|
| 最高速度(km/h) | |
|------------|--|